



生徒会

自分たちの力で学校を創りあげる!!
これほどやりがいのある仕事はありません!!

実は取組おしなから私も中学生の時は生徒会執行部の一員でした。役職も何だったのかよく覚えておらず、生徒会室へ出入りした記憶さえ残っていないというあり様です。自分が生徒会リーダーとして何に取り組みんだのか……正直に申し上げます「何もやっておりません。執行部とは名ばかりの、ただのお食事でおりまして……」



そんな無責任で、いかげんだった者が、中学校という場所で、之らに「生徒会」を語っています。教師になってやっと気付いたことです。

学校に誇りを与えている子どもたちの集団に出会いました。話し合いとさせた瞬間、集団の質の高さを感じました。建設的な意見がどんどん飛び交います。言葉のヒツヒツに思われます。そのどれもが前向きです。生徒全員が幸せになれる、優しくなる、学校に通う人々が、と同じ気持ちなのだと思います。

令和7年度の生徒会執行部の人たち。お疲れの任期は残っています。1年間この学校をまとめ支えてくれたことに感謝します。本当にご苦労様でした。これから先の菊池北中は、3年生の背中を見てきた後輩たちが、1つ引いてくれるはずです。だから安心してください。

昨日、生徒会役員選挙が行われました。立候補してくれた人たちは、強い意志、そして明確なビジョンを持って堂々と演説してくれました。北中の未来は明るいです。

自分たちの力で学校を創りあげていく、学校に誇りを与える集団になる。そんな理想を持って、新時代を切り拓いてほしいと願っています。

菊池北小・中合同学校運営協議会

12月9日に、北小・中合同による学校運営協議会を行いました。1月17日(土)に開催される「地域と学校の連携・協働フォーラム」に向け、小中連携の取組報告と、「地域と学校が一歩にやれること」というテーマでワークショップを行いました。ワークショップには、生徒会執行部の3年生4名も参加し、協議員の方々と一緒に、地域を巻き込んだ学校の教育活動について、子どもならではの視点で意見を述べる姿がありました。

子どもたちや、学校を取りまく環境が複雑・多様化する中で、子どもたちの豊かな成長のためには、「社会が総ばかりで取り組む教育」の実現が必要で、また、これらの実現のために学校は、「開かれた学校」にとどまらず、地域と一体となって子どもたちを育て、「地域とともにある学校」へと転換していくことが重要とされています。

今回の運営協議会では、大人と子どもと一緒に考える機会を設けることで、大変意義深い内容となりました。特にワークショップを機にヒントを参考に、実現可能な取組に挑戦したいものです。

教育資源が豊富な北中校区です。地域と一体となって、「地域とともにある学校づくり」を推進していきたいと思っています。

アイズレイト
コミュニケーション



各グループ毎
意見交換が白熱



多くの意見は
今後の参考に!!